

訓練科名：観光コーディネーター科 カリキュラム

科目		科目の内容	訓練時間
学 科	観光学	観光学概論、地域の歴史・地理・民俗学、観光資源、観光業の現状と課題 旅行業法、旅行業約款、国内旅行地理、国内旅行取扱管理責任者資格試験対策	108
	まちづくり学	「まちづくり」の概念、事例紹介、ツアー・イベントの企画とコーディネートについて	36
	パソコン基礎	MicrosoftWord、MicrosoftExcel、インターネット、Powerpoint、写真の取り込み	42
	実 技	ツアー企画実践	観光ツアー(まち歩きツアー)の構想、企画、実践
	映像制作実践	映像制作の基礎(Windows Movie Maker使用)、HP等へのアップロード、 ツアー宣伝用映像制作	39
	コミュニケーション・ ワークショップ	話し方・聞き方、自己表現の方法、ノンバーバルコミュニケーション、 相互インタビュー、共同での作業や制作、合意形成、人間関係スキル、 ビジネスマナー等	21
	ワークガイダンス	キャリア・デザインの見直し・構築・自己理解・職業理解・面接対策・履歴書、 職務経歴書の書き方等	9
<input type="checkbox"/> 職場体験 <input type="checkbox"/> 職業人講話 <input checked="" type="checkbox"/> 職場見学 <input checked="" type="checkbox"/> その他		ツアー実地見学(6時間×3日) ツアーガイド業務の見学を含む 訓練にかかる行事(入校式・ガイダンス・修了式)(6時間)	24
訓練時間総合計		318.0時間 (学科186.0時間、実技108.0時間、職場体験等24.0時間)	
訓練対象者の条件	パソコンの基本操作が可能で、文字入力などがスムーズに行える方、 自分の住む地域が好きで自分の手で盛り上げていきたいと考えている方		
訓練目標 (仕上がり像)	従来の国内観光の目玉であった歴史的・文化的遺産や、交通・情報網といった都市機能に、「まちづくり」(例えばグリーンツーリズムなど)という新たな視点を加え、それらを有効的・複合的に活用した集客メニューやイベントを開発できる人材育成を目指します。一般的に観光業に必要な知識やノウハウと、地理や歴史について学ぶ「観光学」、プレゼンテーションに必須のパワーポイントや映像制作を中心とした「パソコンスキル」、そしてまちづくりの基本や事例紹介を学び、観光メニューやイベントの開発につなげる「まちづくり学」を組み合わせたカリキュラムで、観光を単なるビジネスではなく、地域の資源をうまく活用し、まちづくりや地域活性化のためのツールとして実践できる力を身につけます。(お客さんを様々な地方の観光地に連れて行き案内するツアーではなく、特定の地域にお客さん呼び込んで案内する形の観光ツアーについて重点的に扱います。)		
訓練修了後に取得できる資格	国内旅行業務取扱管理者(受験は任意)		

こんな方におすすめです。

地元をPRするための仕事をしたい方
イベントやツアーの企画に興味のある方
「まちづくり」に関心がある方



独立行政法人雇用・能力開発機構委託
大阪地域職業訓練センター
〒556-0027 大阪市浪速区木津川 2-3-8
Tel:06-6562-6142 Fax:06-6562-1549

